



文部科学省

令和6(2024)年度全国学力・学習状況調査の結果について



みよし市教育委員会としての基本的な考え方

全国学力・学習状況調査は、義務教育の機会均等とその水準の維持・向上、教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るために行われました。また、文部科学省は本調査で測れるものは学力の一部であるとしており、地域・学校の序列化や点数を競うためのものではないとしています。各家庭には、市内小中学校の結果について概要をお知らせすることで、学校から配布される学校全体の結果と個票を見比べて、今後のお子様の学習への取組に生かしていただきたいと思います。

なお、この内容はみよし市のホームページにも掲載しております。

状況をみるにあたって

全国学力・学習状況調査の対象であった市内小学校6年生と中学校3年生全体の状況を、教科に関する調査については、平均正答率について全国公立学校全体の状況との比較から、校種別・教科別に次の3段階で示しています。

「よくできている」「おおむねできている」「努力を要する状況である」

それぞれの教科で、特に優れている内容と課題のある内容の一部を紹介します。

また、質問紙調査の結果については、回答の状況を全国公立学校全体の状況と比較して、特徴的な内容を紹介합니다。



小学校6年生について

国語	「おおむねできている」 - 文章を読んで必要なことを読み取り、その概要を捉えることがよくできている。 - 文脈に即して漢字を正しく書くことがよくできている。 - 物語文において、描写をもとに、人物像や心情を捉えることができています。 - 情報の関係付けの仕方や図で表された語句と語句との関係を理解したり、伝え合う内容や表現の仕方を工夫したりすることに課題がある。
算数	「おおむねできている」 - 速さや道のり、時間の関係について理解し、日常生活に生かした判断、表現がよくできている。 - 図形を構成する面や辺に着目し、立体の体積を求めたり性質について説明したりすることができている。 - 空間図形の見取図について理解し、書くことに課題がある。



中学3年生について

国語	「おおむねできている」 - 意見と根拠、具体と抽象など、情報と情報の関係についてよく理解することができている。 - 文の成分や修飾語と被修飾語の関係を理解することができている。 - 話題や展開を捉えながら、他者の発言を結びつけて自分の考えをまとめることに課題がある。
数学	「よくできている」 - データから必要な数値を求めたり、比較・分析したりすることがよくできている。 - 目的に応じて式を変形することがよくできている。 - 事象を数学的に解釈したり、式やグラフを用いて説明したりすることができている。



児童生徒質問紙調査について

〈生活に関する質問について〉

- ・中3生徒が「困りごとや不安がある時に先生や学校にいる大人に相談できる」と回答した割合が全国と比べてやや高い。
- ・小6児童、中3生徒ともに「学校に行くのは楽しい」と回答した割合が昨年度より高い。
- ・小6児童、中3生徒ともに「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある」と回答した割合が昨年度より高い。
- ・小6児童・中3生徒ともに「人の役に立つ人間になりたいと思う」と回答した割合は、全国よりもやや低い。

〈学習に関する質問について〉

- ・小6児童、中3生徒ともに「前年までに受けた授業で、P C・タブレットなどのI C T機器をよく使用した」と回答した割合は全国と比べて高い。しかしながら「昨年までの学習の中でP C・タブレットなどのI C T機器を活用することについて、友達と協力しながら学習を進めることができた」と回答した割合は全国と比べて低い。
- ・中3生徒が「自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問を持ったり問題を見いだしたりすることがある」と回答した割合が全国と比べてやや高い。
- ・小6児童・中3生徒ともに「学習した内容について、分かった点やよく分からなかった点を見直し次の学習につなげることができている」と回答した割合は、全国と比べて低い。

〈質問内容と学力との関係について〉

- ・「朝食を食べている」と回答した児童・生徒は、「あまり食べていない」と回答した児童・生徒と比べて、正答率が非常に高い。
- ・「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある」と回答した児童・生徒は「全くない」と回答した児童・生徒と比べて、正答率が非常に高い。
- ・「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う」と回答した児童・生徒は、「楽しいと思わない」と回答した児童・生徒と比べて、正答率が非常に高い。
- ・「分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができる」と回答した児童生徒は、「できていない」と回答した児童・生徒と比べて、正答率が非常に高い。
- ・「授業では、課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んだ」と回答した児童・生徒は、「当てはまらない」と回答した児童・生徒と比べて、正答率が非常に高い。



結果を活用した市の対策について

本調査の結果は、今後、市教育委員会及び各小・中学校で、調査結果を詳細に分析し、課題を解消するための教育行政の見直しや授業方法及び学校運営の改善に役立てます。

- 各校の結果については、別添の文書のとおりです。
- このことに関するお問い合わせは、下記へお願いします。

【お問い合わせ先】 みよし市教育委員会 学校教育課 電話:32-8026